

学校・家庭・地域の協働を基盤に地域を担う人材育成

高知県黒潮町	●活動名	●関係する学校名
	三浦の子どもを育てる会	黒潮町立三浦小学校

協働活動開始年度	平成 28 年度	学校運営協議会	指定・設置日	平成28年2月1日設置	地域学校協働本部	有
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習	地域人材育成	放課後子供教室		
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数			
	1人	1人				
ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	有	ICT機器活用	無	
	57人					
参考URL	http://www.miura-e.town.kuroshio.lg.jp/					



●連絡先	黒潮町教育委員会 学校教育係	☎ 0880-43-0044
------	----------------	----------------

●活動の概要・経緯

平成27年度から学校運営協議会を、平成28年度から学校支援地域本部を設置し地域学校協働活動に取り組んでいる。平成30年度からは、高知県版地域学校協働本部推進校として、地域学校協働活動の取り組みの充実を図りながら、民生委員・児童委員の参画による見守り体制を構築している。

本校は、以前から地域とのつながりが深く、その強みを生かして「三浦の子どもを育てる会」(コミュニティ・スクール)を中心とし、「ESD」(持続可能な社会づくりの担い手を育む教育)の視点を大切にしながら、黒潮町の進める「ふるさとキャリア教育」にも取り組んでいる。

●活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

地域防災への意識を高め、ともに行動できることを目指し、平成28年度から学校と地域が一緒になって「大人も子供も真剣に参加でき、また、楽しみもなる防災学習」に取り組んでいる。避難訓練や防災キャンプ、避難所運営訓練や「防災食」をテーマに身近な植物を使って調理するなど、毎年工夫を凝らした取組を計画し、地域住民とともに実施している。

また、10年以上続いている「3世代交流行事・学習発表会」を地域の個性を生かした教育の一つとして位置づけ、凧や門松、地域の料理作り、親子コンサート等の体験活動を通じて、伝統を伝えるとともに地域全体で子どもたちを見守り育てる取組を継続している。

【実施に当たっての工夫】

実施に当たっては、行事を行う前に、「三浦の子どもを育てる会」(コミュニティ委員会)で打ち合わせを行い、PTA役員や区長たちとも綿密に連携を図りながら、学校・家庭・地域が協働して有意義な活動が行えるよう取組を進めている。

【関係機関・団体等との連携状況】

学校運営協議会である「コミュニティ理事会」において基本方針や大まかな計画が協議され、その「コミュニティ理事会」での協議をもとに地域学校協働本部である「コミュニティ委員会」が具体的に活動に取り組んでおり、学校運営協議会と地域学校協働本部が一体的に推進する体制となっている。

●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

- 学校運営や地域づくりに関してコミュニティ・スクールで協議し、各部会(コミュニティ)で具体的な活動に取り組んでいくことで、取組を地域全体のものにでき始めている。
- 地域学校協働活動が地域住民にとってやりがいになっており、そのことが地域全体で子どもを見守り育てていこうという雰囲気の高まりにつながっている。
- 図書室の運営・学校環境の整備・地域での見守り活動などの地域住民によるボランティア活動を実施したことで、教員の活動時間を削減でき、児童への対応や授業準備等の教員の本来業務により注力できるようになった。

●その他

地域の社会福祉施設「生華園」との交流も行っている。学年ごとに、ゲームなどをしてふれ合ったり、いっしょにピン・缶拾いを行ったり、田植えや稲刈りなどを行ったりしている。学校全体としても、夏祭りや運動会、三世代交流会などを通して交流を深めている。



5 三世代交流会(豚汁づくり)



3 三世代交流会(学習発表)